



あのときの常呂・写真館

VOL 93

(1985年)

昭和60年6月1日 岐阜地区緑地運動公園完成

▶昭和60年7月号の「広報ところ」は、「みてくれ おらが公園じゃ …岐阜地区に手作り公園が完成」の見出しとリードを付け、次のように紹介しています。

「…地域の人たちが親睦を図る憩いの場にしようと5月下旬から工事を進めていた岐阜地区の緑地運動公園が6月1日に完成。同公園は、国道238号線沿いに、岐阜地区集落センター西側の町有地8200㎡を借り受け、地区住民それぞれがお金を出し合い、物を持ち寄り、自分たちの手で公園造りに着手。作業には各戸一人の割合で、延べ150人が参加。文字通り手作りの公園が完成しました。この公園には、ゲートボールやソフトボールができる運動公園と庭石やオンコの木などを植えた公園広場に分かれています。公園広場には、各家庭から持ち寄ったオンコ、サクラ、アカエゾマツなど約50本の木と常呂町開基百年の年に岐阜県大野町から岐阜地区の各家庭に贈られたアカマツの内、10本ほどが植えられ、大小26個・総重量50トンの庭石を配置し、さらには屋根をよしす張りにしたあずま屋1棟もあるという超デラックスな庭園となっています。」

*左奥：あずま屋の設営作業 *中央奥：庭石庭園
*手前の敷地のあずま屋近くにゲートボール場がありました





*地域の人たちが共同作業で設営
しているあずま屋
(現在は撤去されています)





*上2枚：庭石を配置して整備中の庭園

*下2枚：岐阜県大野町から贈られたアカマツ

